

変則動プレス機対応

ダイマツク材料送り設定装置

【名古屋】ダイマツク（名古屋市緑区、小川大介社長、052・622・0811）

は、変則的な動き方（モーション）をするサーボプレス機に合わせて自社製の材料投入装置（フィーダー）の送り速度を自動設定す

る装置「TC6Ⅱ写真真」を22日に発売する。価格は5万円（消費税抜き）。

従来のフィーダーはプレス機が一定周期で上下動するのに合わせて材料の送り速度を割り出していた。TC6は、無駄な動きを減らしプレス機を変則的に駆動させるユーザーに対応した。プレス機の送り開始と終了の信号から最適な材料の送り速度を判断する。同社のフィーダーに装着しての出荷も可能。

